

# 見えない方、見えにくい方の「こまった」を「よかった」に！ 視覚障害者向け「福祉機器展2025」を開催

5月17日(土)宇都宮市総合福祉センター大会議室(10階)にて開催した「福祉機器展2025」は関連企業17社が出展し多くの機器が展示・紹介されたほか、東日本盲導犬協会が盲導犬の紹介、とちぎライトセンタ―が施設製品の紹介を行いました。

当日は視覚障害の当事者、支援者、盲学校、一般の方等々200人を超える皆さんがお出でになり、2年前に実施した前回を上回ることができました。来場者は宇都宮市をはじめ鹿沼市、小山市、栃木市、さくら市、芳賀町、壬生町、野木町の各市町。さらに遠くの群馬県や茨城県からも足を運んでいただき、期待の高さを実感したところです。

地元で行われる大規模な展示会はほかになく、機器に触れる機会が少ないため、来

**視覚障害者向け「福祉機器展2025」**  
見えない方、見えにくい方の「こまった」を「よかった」に！  
貴方な生活に役立つ視覚障害者向けの福祉機器や人々の福祉、便利なグッズなどを紹介する展示会です。  
機器の活用から新しい設備をいたしますので、ぜひお手に取って体験してください。

**日時** 5/17(SAT) 10:00~15:00  
**会場** 宇都宮市総合福祉センター 10F 大会議室

◆展示内容◆  
デジタイザー 点字ディスプレイ 拡大読書器 音声読み上げ機器 PCソフト  
点字プリンター 歩行誘導機器 歩行誘導マット 白杖 通光眼鏡 点字案内板  
便利グッズ 盲導犬紹介・体験

主 催：社会福祉法人 宇都宮市総合福祉センター (〒191 栃木県宇都宮市福祉1-15)  
後 援：宇都宮市、宇都宮市障害者福祉センター (〒191 栃木県宇都宮市福祉1-15)  
協賛：(社)日本盲導犬協会、(公財)東日本盲導犬協会 (各代表 担当)

問合せ：宇都宮市障害者福祉センター  
〒191-15 宇都宮市福祉1-15  
TEL: 028-637-7771 FAX: 028-639-0663  
MAIL: gss@u-cwcc.or.jp

第45号

宇  
障  
連

福田富一 栃木県知事揮毫

- ・発行責任者・  
会長 麦 倉 仁 日
- ・編集・問合わせ先・  
宇 都 宮 市 障 害 者  
福 祉 会 連 合 会  
☎320-0806  
宇都宮市中央1-1-15  
市総合福祉センター3F
- ・宇障連事務局・  
TEL 637-7771  
FAX 639-0663
- ・手話通訳専用・  
TEL・FAX 636-1219
- ・印刷所・  
藤崎印刷株式会社



今回の展示会は前夜からの雨で来てもらえるかどうか不安もありましたが、たくさんの方が来場し、成功のうちに終了することができました。これも協力いただいた多くの皆さまのおかげと感謝いたします。

「毎年の展示会が、あつて便利な製品が見られて良かった」「もっと広い会場でやってほしい」などたくさんの方の声をいただくことができました。

アンケートには「この展示会を楽しみにしていた」「

場した皆さんは機器を手にとって、担当者の説明を受け、便利さを確認していただきました。

## お渡し・お支払い

給付(支給)にあたっての自己負担額や、基準額を超えた場合の差額、付属品等の購入料金を宇障連にお支払いいただきます。

## お渡しの連絡

給付(支給)の決定が確認できたら製品お渡しの準備に入ります。お渡しの準備ができましたら、お渡し日の確認、お渡しの際に必要なもの等のご連絡をいたしますので、連絡があるまでお待ちください。

## 給付(支給)決定

宇都宮市が申請書類の内容を審査したうえで、給付を決定します。決定されると申請者に給付券(支給決定通知書)が送付されます。同時に宇障連にも同様の通知が届きますので、宇障連への連絡は不要です。

## 申請

宇都宮市障がい福祉課窓口で申請をしてください。申請の際は機器補装具の名称等を詳しくお伝えください。

## 相談

日常生活用具や補装具にはどんなものがあるのか、必要なものが給付品目となっているかどうか、申請方法がわからないなど、ご不明な点がありましたら、まずはお電話でご相談ください。  
(電話) 637・7771

日常生活用具給付  
補装具支給

ご利用の流れ

## 新任挨拶

### 木村保健福祉部長



本年4月より、宇都宮市保健福祉部長に就任いたしました木村でございます。

宇都宮市障害者福祉会連合会の皆様には、日頃から本市福祉行政の推進について、特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、貴連合会におかれましては、「同行援護事業」や「移動支援事業」、「手話通訳者派遣事業」などの福祉サービスを把握し、質の高いサービスの提供に努めていただいております、大変心強く感じております。

また、平成21年5月に市役所1階に設置され、昨年度15周年を迎えた、障がい者支援施設等製品販売所「わく・わくショップU」では、障がいのある方の工賃向上のため、事業所の皆様に、美味しいパンやお弁当、手作りの小物などを販売いただき、多くのお客様がご購入され成果をあげていることは、「わく・わくショップU」の運営にご尽力いただく皆様の努力の賜物であり、改めて心より感謝申し上げます。

本市では、令和6年2月に策定し

た「第6次宇都宮市障がい者福祉プラン」に定めた目標等の達成に向けて、各種施策・事業を推進しており、同年12月3日には、スマートフォンやウェブサイトから福祉サービスの利用に必要な手続きや、障がい福祉サービス事業所の特徴や空き状況等を確認できる「わく・わくアプリU」を導入するなど、障がいのある人や介護者の日常生活の利便性の向上に努めてきたところであります。

さて、昨今の障がい福祉に目を向けますと、本年11月には「東京2025デフリンピック」の開催が予定されており、障がいの有無にかかわらず誰もが活躍できる共生社会の実現に向け、障がいへの理解が一層深まるものと期待しております。

そのような中、本市におきましては、障がい者の重度化・高齢化や、親なき後に備えるため、介護者等の意識醸成を図るセミナーの開催や、専門家などによる個別相談会の実施を予定しており、障がいのある方が住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らせるよう、障がい福祉施策の充実強化を図ってまいります。

今後とも、障がいのある方と本市をつなぐ役割である貴連合会の皆様にお力添えをいただきながら、各種施策・事業を積極的に推進してまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴連合会のますますのご発展と会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新任の挨拶といたします。

## 要望書の回答をいただきました

令和6年11月20日に宇都宮市へ提出いたしました「令和6年度の要望書」につきまして、令和7年3月31日に回答をいただきました。要望内容とその回答につきましては宇障連事務所に備置きしてあります。



◀ 要望書提出



▶ 回答書受理

## 野外交交流会

6月7日(土) 袋田の滝

6月7日に総勢78名で「袋田の滝」へ行ってきました。バスに揺られること2時間余り。まずはお楽しみめの食事です。太子名物のこんにゃくを

たくさん使用した御膳をペロツといただいた後にいよいよ滝の見学です。入口までの坂はかなりの急勾配で、車椅子の方には3人の補助をつけて登りました。

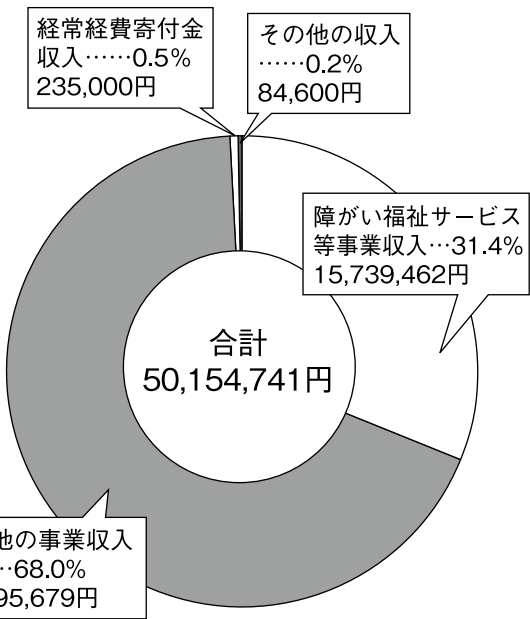
正面に見えた滝は迫力満点。初めて来たという参加者からは「坂道などがあって今まで来られなかった場所だったので来られて良かった」という声をいただき、大変嬉しく思いました。

梅雨時で天気が心配でしたが、晴天に恵まれ、楽しい一日を過ごすことができました。

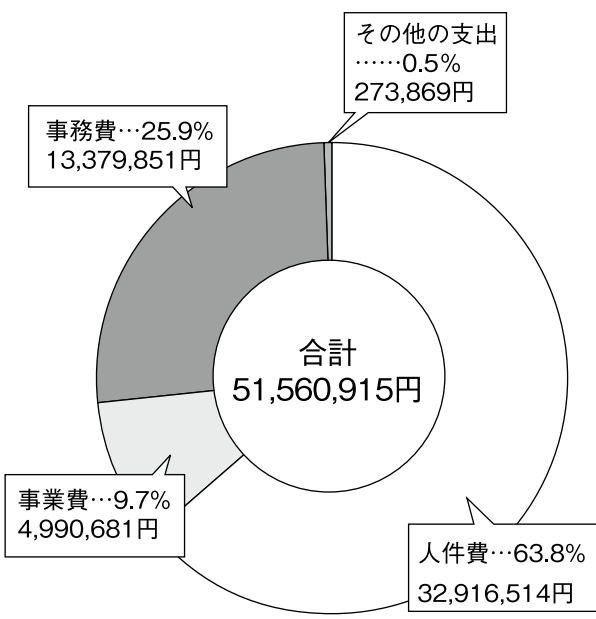


令和6年度 決算報告

収入内訳



支出内訳



令和7年度 宇都宮市障害者福社会連合会役員

| 役 職  | 氏 名       | 部 会 |
|------|-----------|-----|
| 会 長  | 麦 倉 仁 巳   | 肢 体 |
| 理 事  | 駒 崎 茂     | 肢 体 |
| 〃    | 山 崎 富 子   | 父 母 |
| 〃    | 半 田 江 美   | 聴 覚 |
| 〃    | 小 野 和 良   | 視 覚 |
| 〃    | 高 根 沢 昭   | 発 声 |
| 〃    | 小 杉 美 津 江 | 学 識 |
| 常務理事 | 伊 藤 修     | 事務局 |
| 監 事  | 相 原 節 子   | 父 母 |
| 〃    | 中 山 悦 夫   | 学 識 |
| 〃    | 南 木 孝 昭   | 学 識 |
| 評議員  | 佐 藤 紀 夫   | 肢 体 |

| 役 職 | 氏 名       | 部 会 |
|-----|-----------|-----|
| 評議員 | 小 口 巖     | 肢 体 |
| 〃   | 増 渕 陽 子   | 肢 体 |
| 〃   | 岩 井 恵     | 視 覚 |
| 〃   | 関 矢 誠     | 視 覚 |
| 〃   | 渡 辺 博 之   | 視 覚 |
| 〃   | 稲 川 和 彦   | 聴 覚 |
| 〃   | 齋 藤 幹 治   | 聴 覚 |
| 〃   | 小 川 マ サ エ | 聴 覚 |
| 〃   | 市 瀬 俊 子   | 父 母 |
| 〃   | 太 田 幸 子   | 父 母 |
| 〃   | 菅 又 幸 子   | 父 母 |
| 〃   | 小 倉 敬 二   | 発 声 |

| 役 職 | 氏 名       | 現 役 職 等           |
|-----|-----------|-------------------|
| 評議員 | 松 本 カ ネ 子 | 宇都宮市ボランティア協会会長    |
| 〃   | 釵 持 幸 子   | 宇都宮市民生委員児童委員協議会会長 |
| 〃   | 小 島 弘 義   | 宇都宮市自治会連合会会長      |
| 〃   | 梓 澤 昌 徳   | 宇都宮市社会福祉協議会事務局長   |

特別職

| 役 職 | 氏 名     | 現 役 職 等        |
|-----|---------|----------------|
| 顧 問 | 青 山 由 典 | 宇都宮市社会福祉事務所長   |
| 相談役 | 木 村 晴 信 | 宇都宮市保健福祉部長     |
| 〃   | 中 村 富 頼 | 宇都宮市肢体障害者福祉会顧問 |

苦情解決第三者委員

|         |          |
|---------|----------|
| 久 保 哲 夫 | 元宇障連事務局長 |
|---------|----------|



令和7年2月8日、恒例となっている「宇障連ボウリング大会」をインターパーク+1（プラスワン）ボウリング場にて開催しました。今回で29回を迎えたボウリング大会ですが、例年に比べ参加人数が少なかったのが残念でした。それでも最年少は会員のお孫さんの小学1年生から、最高齢は90歳の会員まで楽しい時間を過ごすことができました。

次回は30回記念大会となりますので、みなさま奮ってご参加ください。

ボウリング大会  
2月8日(土)インターパーク+1

## 宇障連からのお知らせ

### ◆令和6年度の寄付者

・宇障連を支援する会 横尾光夫様  
ありがとうございます。

### ◆河内地区身体障がい者福祉会の解散について

宇障連の構成団体の一つである河内地区身体障がい者福祉会は、平成24年4月に宇都宮市肢体障害者福祉会の河内支部・上河内支部が独立し、設立され、これまで12年間にわたり、河内・上河内地区の身体障がい者の自立と社会活動への参加を促進するため様々な活動を進めてきました。

しかしながら、会員の高齢化や減少、新型コロナウイルスの影響などで、会の運営や活動が難しい状況が続いたことにより、令和7年3月末に解散し、元の所属団体である宇都宮市肢体障害者福祉会に編入されることとなりました。

## デフリンピックを ご存じですか？

デフリンピックをご存じですか？デフは英語で「deaf」、ろう者や難聴者、聞こえない人のことを指します。そう、デフリンピックは、ろう者・難聴者のアスリートによる国際スポーツ大会なのです。「障害者のオリンピック」といえば、パラリンピック

では？」と思われるかもしれませんが、ですが、実はパラリンピックには、ろう者・難聴者を対象とした種目はありません。なぜなら、1924年に始まり、パラリンピックよりも長い歴史を持つ「デフリンピック」があるからです。

デフリンピックは、オリンピック・パラリンピックと同様に、4年ごとに夏季大会と冬季大会が開かれています。そして今年、記念すべき100周年を迎える大会が日本で初めて開催されます。

2025年11月15日から26日にかけて、東京を中心に福島・静岡で、およそ70〜80の国と地域から3000人の選手が参加し、陸上、水泳、バレーボール、バスケットボール、サッカー、柔道、オリエンテーリング、ボウリングなど21の多彩な競技が繰り広げられます。

デフリンピックの競技ルールは基本的にオリンピックと同じですが、スタートの号砲や審判の掛け声など、音で知らせる合図は、フラッシュランプや旗など視覚的な合図で伝えるなど、デフリンピックならではの工夫が随所に施されています。

開会式・閉会式を含むすべての競技が無料で観戦でき、誰でも気軽に世界トップレベルの戦いを間近で楽しむことができます。選手たちが音に頼らず、アイコンタクトやサイン、手話でコミュニケーションを交わし

ながら全身全霊で挑むプレーは、言葉を超えて観る者の心を強く揺さぶるはずです。

聞こえない世界だからこそ生まれた気づきや工夫が、会場のすみずみに息づいています。見るスポーツの中に広がる、もうひとつの感動を体験してみませんか？

100年の歴史を紡いできたデフリンピック。その新たな1ページが、いま日本で開かれようとしています。東京2025デフリンピック、ぜひその目で、心で、見て触れて感じてみてください。

(宇都宮市聴覚障害者協会)

川俣 郁美

## 新職員紹介

4月より事務局に2名の新しい職員を迎えました。

### ◆伊藤 修 常務理事・事務局長



南木事務局長の後任で、新しく事務局長になりました。よろしくお願いたします。

### ◆前林 里美さん



市の窓口設置通訳業務のため、一日の半分は市役所にいます。よろしくお願いたします。

## 今後の行事予定

### 《8月》

21日(木) 栃木県民福祉のつどい

30日(土) 栃木県障害者スポーツ大会  
(オープン競技)

### 《9月》

20日(土) うつのみやふれあい文化祭

27日(土) 28日(日)

栃木県障害者スポーツ大会  
(団体競技)

### 《10月》

18日(土) うつのみや

ふれあいスポーツ大会

### 《11月》

23日(日) 宇都宮市民福祉の祭典

29日(土) ハッピーフェスティバル

### 《12月》

3日(水) 栃木県

身体障害者福祉のつどい

5日(金) わく・わくショップU販売会

※予定が変更になる場合は会員の皆さんにご連絡いたします

本会報はボランティアの皆さんの協力で点字版、音声版も発行しています。

点訳 点訳グループ

音訳 「かたつむり」の皆さん

音訳 デイジー全文訳センター

「アクセス」の皆さん

ご協力ありがとうございました。